

## 公衆衛生学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Nishimura T, Arima K, Abe Y, Kanagae M, Mizukami S, Okabe T, Tomita Y, Goto H, Hasegawa M, Sou Y, Horiguchi I, Aoyagi K. Relationship between bone turnover markers and the heel stiffness index measured by quantitative ultrasound in post-menopausal Japanese women. *Ann Hum Biol*, 46:330-334, 2019 (IF:1.588)
2. Mori S, Yoshitama T, Abe Y, Hidaka T, Hirakata N, Aoyagi K, Ueki Y. Retention of tocilizumab with and without methotrexate during maintenance therapy for rheumatoid arthritis: the ACTRA-RI cohort study. *Rheumatology (Oxford)*, 58:1274-1284, 2019 (IF:5.149)
3. Viet Vu CH, Uchino M, Kawashima M, Yuki K, Tsubota K, Nishi A, German CA, Sakata K, Tanno K, Iso H, Yamagishi K, Yasuda N, Saito I, Kato T, Arima K, Tomita Y, Shimazu T, Yamaji T, Goto A, Inoue M, Iwasaki M, Sawada N, Tsugane S. Lack of social support and social trust as potential risk factors for dry eye disease: JPHC-NEXT study. *Ocul Surf*. 17(2):278-284, 2019 (IF:9.108)
4. Shimizu Y, Yamanashi H, Noguchi Y, Koyamatsu J, Nagayoshi M, Kiyoura K, Fukui S, Tamai M, Kawashiri SY, Arima K, Maeda T. Short stature-related single-nucleotide polymorphism (SNP) activates endothelial repair activity in elderly Japanese. *Environ Health Prev Med*. 24:26, 2019 (IF:1.568)
5. Shimizu Y, Yamanashi H, Noguchi Y, Koyamatsu J, Nagayoshi M, Kiyoura K, Fukui S, Tamai M, Kawashiri SY, Arima K, Maeda T. Association between height and circulating CD34-positive cells taken into account for the influence of enhanced production among elderly Japanese men: a cross-sectional study. *Aging (Albany NY)*. 31; 11(2): 663-672, 2019 (IF:5.515)

##### A-e

1. Abe Y, Nishimura T, Mizukami S, Aoyagi K. Efficiency of the Combining Use of Osteoporosis Screening Tool (OST) and FRAX in Screening Women with Low Bone Mass. *ASBMR 2019 Annual Meeting (USA)*, *JBMR vol.34*, P245, 2019
2. Nishimura T, Arima K, Tomita Y, Mizukami S, Abe Y, Aoyagi K. Relationship between Serum Sclerostin and the Bone Mass Measured by Quantitative Ultrasound in Community-Dwelling Men and Women Aged 40 Years and Over in Japan. *ASBMR 2019 Annual Meeting (USA)*, *JBMR vol.34*, P157, 2019
3. Nishimura T, Ohnishi M, Nishihara M, Juan Ugarute, Yasukochi Y, Fukuda H, Watanuki S, Aoyagi K. Individual and sex differences of percutaneous arterial oxygen saturation (SpO2) in Bolivian people. *ICPA2019(Singapore) program and abstracts P66*, 2019
4. Mizukami S, Abe Y, Tsujimoto R, Arima K, Kanagae M, Chiba G, Aoyagi K. Spinal curvature assessed by a computer-assisted device and anthropometric indicators are useful in discriminating vertebral fractures among individuals with back pain. *ASBMR 2019 Annual Meeting (USA)*, *JBMR vol.34*, P345, 2019

#### B 邦文

##### B-a

1. 富田 義人, 有馬 和彦, 川尻 真也, 辻本 律, 金ヶ江 光生, 水上 諭, 岡部 拓大, 山本 直子, 大町 いづみ, 中原 和美, 西村 貴孝, 安部 恵代, 青柳 潔. 地域在宅高齢者における転倒恐怖感と日常生活活動との関連. *日本公衆衛生雑誌* 66 巻 7 号, P341-347, 2019
2. 前田 俊輔(芙蓉会筑紫南ヶ丘病院), 伊達 豊, 青柳 潔. 肺炎のバイタルスコアリングによる医療介入判定 ICT による肺炎の早期発見・重症化予防システムの基礎的検討. *日本慢性期医療協会誌* 27 巻 5 号, P79-82, 2019

##### B-b

1. 青柳 潔. 【大腿骨近位部骨折とロコモティブシンドローム 運動器の 10 年】大腿骨頸部/転子部骨折の危険因子. *クリニシアン* 66 巻 8-9 号, P696-702, 2019
2. 西村貴孝. 【アジア人の遺伝的背景と生理的多型性-生理人類学からの情報発信-】ヒトの寒冷適応と UCP1 遺伝子多型との関連. *日本生理人類学会誌* 24 巻 2 号, P81-85, 2019

##### B-e

1. 安部 恵代, 飯田 充瑛, 西村 貴孝, 富田 義人, 水上 諭, 有馬 和彦, 青柳 潔. 地域在住中高年女性での低骨量スクリーニングにおける FOSTA および FRAX の有用性. 第 29 回九州農村医学会プログラム・抄録集 P32, 2019
2. 有馬 和彦, 岩本 直樹, 川尻 真也, 玉井 慎美, 折口 智樹, 川上 純, 青柳 潔. アルデヒド分解酵素遺伝子多型と骨量低下の関連 長崎アイランドコホート研究. 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 P702, 2019
3. 西村 貴孝, 吉良 碧, 水上 諭, 富田 義人, 有馬 和彦, 安部 恵代, 青柳 潔. 40 歳以上の地域在住女性における血中性ホルモンと骨量との関連. *日本健康学会誌* 85 巻 P170-171, 2019
4. 西村 貴孝, 吉良 碧, 水上 諭, 富田 義人, 有馬 和彦, 安部 恵代, 青柳 潔. 農村地域在住の中高年女性における骨

量と性ホルモンとの関連. 第 29 回九州農村医学会プログラム・抄録集 P31, 2019

5. 水上 諭, 安部 恵代, 有馬 和彦, 西村 貴孝, 金ヶ江 光生, 富田 義人, 青柳 潔. 椎体骨折スクリーニング法の比較. 日本健康学会誌 85 巻 P90-91, 2019
6. 富田 義人, 有馬 和彦, 西村 貴孝, 水上 諭, 安部 恵代, 青柳 潔. 閉経後女性における主観的歩行速度と骨量との関連. 第 29 回九州農村医学会プログラム・抄録集 P30, 2019
7. 本田 祐造, 有馬 和彦, 西村 貴孝, 富田 義人, 安部 恵代, 田中 奈津美, 内山 迪子, 青柳 潔. 地域在住中高年男女における 25-ヒドロキシビタミン D と骨量の関連. 日本整形外科学会雑誌 93 巻 3 号, PS1018, 2019
8. 前田 俊輔, 本田 歩美, 矢野 捷介, 照沼 秀也, 本田 純久, 青柳 潔. ICT 健康管理システム「安診ネット」を用いた要介護度の進行の抑制への取り組み. 1 回日本在宅医療連合学会大会プログラム・講演抄録集 P411, 2019
9. キット 彩乃, 有馬 和彦, 水上 諭, 富田 義人, 西村 貴孝, 安部 恵代, 青柳 潔. 1 歳 6 か月児を持つ母親の育児不安に関連する要因. 日本健康学会誌 85 巻 P164-165, 2019
10. 吉良 碧, 西村 貴孝, 富田 義人, 水上 諭, 有馬 和彦, 安部 恵代, 青柳 潔. 地域在住中高年者における骨量と性ホルモンの関連. 日本生理人類学会第 79 回大会概要集 P65, 2019
11. 飯田 充瑛, 安部 恵代, 西村 貴孝, 富田 義人, 水上 諭, 有馬 和彦, 青柳 潔. 地域在住中高年女性における踵骨骨量と FOSTA および FRAX の関連. 日本生理人類学会第 79 回大会概要集 P66, 2019
12. 村上 千晶, 富田 義人, 有馬 和彦, 西村 貴孝, 安部 恵代, 本井 碧, 小屋松 淳, 山梨 啓友, 川尻 真也, 清水 悠路, 前田 隆浩, 青柳 潔. 50 歳以上の男性における主観的歩行速度と骨量の関連. 日本生理人類学会第 79 回大会概要集 P64, 2019
13. 本井碧, 豊島秀夫, 岸田文, Sora Shin, 西村貴孝, 安河内彦輝, 勝村啓史, 中山一大, 太田博樹, 前田享史, 綿貫茂樹. 健常男性における低圧低酸素曝露時の血中免疫系指標の変化. 日本生理人類学会第 79 回大会概要集 P49, 2019
14. 玉井 慎美, 高谷 亜由子, 大木 望, 上谷 雅孝, 岩本 直樹, 古賀 智裕, 有馬 和彦, 青柳 潔, 川上 純. MRI による関節リウマチの関節裂隙狭小化の評価. 47 回日本臨床免疫学会総会プログラム・抄録集 P133 2019
15. 玉井 慎美, 有馬 和彦, 青柳 潔, 藤井 博, 山田 和徳, 川野 充弘, 池田 啓, 中島 裕史, 川上 純. 住民健康診査におけるリウマチ検診の試み. 日本内科学会雑誌 第 116 回日本内科学会講演会, 108 巻 P207, 2019
16. 玉井 慎美, グルンデケン・フィンセント, 有馬 和彦, ブリンク・ロビン, ミル・アネット, 大木 望, 上谷 雅孝, 川上 純. リウマチ性疾患の画像 早期 RA における MRI 腱鞘炎の有用性の検討. 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 P510, 2019
17. 清水 悠路, 川尻 真也, 小屋松 淳, 山梨 啓友, 玉井 慎美, 有馬 和彦, 青柳 潔, 前田 隆浩. 造血能を考慮した動脈硬化と高血圧の関係. 78 回日本公衆衛生学会総会抄録集 P217, 2019
18. 本多 舞, 竹中 基, 青柳 潔, 富田 義人, 有馬 和彦, 瀧原 圭子, 室田 浩之. 大学新入生を対象とした口腔アレルギー症候群の後方視的実態調査. アレルギー 68 巻 4-5 号, P598, 2019
19. 住吉 玲美, 日高 利彦, 古賀 智裕, 岡田 寛丈, 福田 孝昭, 石井 智徳, 植木 幸孝, 小寺 隆雄, 中島 宗敏, 高橋 裕一, 寶來 吉朗, 渡部 龍, 奥野 洋史, 荒牧 俊幸, 泉山 朋政, 高井 修, 宮下 賜一郎, 川尻 真也, 岩本 直樹, 一瀬 邦弘, 玉井 慎美, 中村 英樹, 折口 智樹, 青柳 潔, 江口 勝美, 川上 純. 関節リウマチの治療評価と予測-2 全国多施設前向きコホート研究(Apple study)を用いた関節リウマチ患者における HAQ(Health Assessment Questionnaire)増悪の予測因子に関する検討. 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 P488, 2019
20. 江口 勝美, 寺田 馨, 荒牧 俊幸, 辻 良香, 來留島 章太, 小島 加奈子, 川内 奈津美, 有馬 和彦, 岩本 直樹, 一瀬 邦弘, 川上 純, 植木 幸孝. リウマチ性疾患と感染症-1 抗 HTLV-1 抗体陽性 RA 患者における HTLV-1 プロウイルス DNA 量と臨床像との検討. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 63 回 P482, 2019
21. 折口 智樹, 有馬 和彦, 梅田 雅孝, 古賀 智裕, 川尻 真也, 岩本 直樹, 一瀬 邦弘, 玉井 慎美, 中村 英樹, 塚田 敏昭, 宮下 賜一郎, 溝上 明成, 岩永 希, 中島 好一, 古山 雅子, 荒牧 俊幸, 植木 幸孝, 江口 勝美, 福田 孝昭, 川上 純. RS3PE 症候群の臨床的特徴 高齢発症関節リウマチ(EORA)との比較. 九州リウマチ 39 巻 2 号, PS30, 2019
22. 高谷 亜由子, 玉井 慎美, 大木 望, 清水 俊匡, 住吉 玲美, 古賀 智裕, 川尻 真也, 岩本 直樹, 井川 敬, 一瀬 邦弘, 有馬 和彦, 中村 英樹, 折口 智樹, 上谷 雅孝, 川上 純. 関節リウマチ患者における MRI と US を用いた X 線進行の予測因子の検討. 47 回日本臨床免疫学会総会プログラム・抄録集 P136, 2019

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	4	0	0	22

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
青柳 潔・教授	労働衛生指導医	長崎労働局
青柳 潔・教授	安全衛生専門委員	長崎労働局
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会成人保健部会専門委員会 (がん登録委員会) 委員	長崎県
青柳 潔・教授	健康ながさき 21 推進会議委員長	長崎県
青柳 潔・教授	感染症対策委員会委員	長崎県
青柳 潔・教授	環境審議会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会企画調整部会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会離島医療部会委員	長崎県
青柳 潔・教授	地域・職域連携推進協議会	長崎県
青柳 潔・教授	ATL ウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健所運営協議会委員	長崎市
青柳 潔・教授	理事	日本生理人類学会
青柳 潔・教授	評議員	日本生理人類学会
青柳 潔・教授	英文誌編集委員	日本生理人類学会
青柳 潔・教授	代議員	日本産業衛生学会
青柳 潔・教授	理事	日本産業衛生学会 九州地方会
青柳 潔・教授	評議員	日本骨粗鬆症学会
青柳 潔・教授	理事	九州農村医学会
青柳 潔・教授	長崎産業保健総合支援センター相談員	独立行政法人労働者健康福祉機構
安部恵代・准教授	健康ながさき 21 小委員会委員	長崎県
安部恵代・准教授	評議員	九州農村医学会
安部恵代・准教授	評議員	日本生理人類学会
有馬和彦・講師	評議員	日本生理人類学会
有馬和彦・講師	評議員	日本リウマチ学会
有馬和彦・講師	評議員	九州リウマチ学会
有馬和彦・講師	代議員	日本疫学会
有馬和彦・講師	長崎県保健医療対策協議会 「医療費あり方検討部会」委員	長崎県
有馬和彦・講師	健康長崎市民 21 市民推進会議委員	長崎市
有馬和彦・講師	長崎市保健所運営協議会委員	長崎市
西村貴孝・助教	理事	日本生理人類学会
西村貴孝・助教	評議員	日本生理人類学会
西村貴孝・助教	英文誌編集委員	日本生理人類学会

西村貴孝・助教	評議員	九州農村医学会
---------	-----	---------

## 競争的研究資金獲得状況

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
青柳 潔・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 日本人における性ホルモン・骨代謝回転・骨量間関連の生理的・遺伝的研究
青柳 潔・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) HTLV-1 による慢性炎症修飾の関連解明を目指したコホート研究
安部恵代・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 血管内皮細胞増殖因子 (VEGF) が骨代謝の生理的多型性に及ぼす影響
有馬和彦・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 自己炎症疾患研究から解明する新規骨量制御機構
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 慢性肝疾患におけるロコモティブシンドロームの関連についての解明
西村貴孝・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 全ゲノム解析と生理情報から構築する新しい高地適応モデル
西村貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 現代人の生理機能とゲノム解析から探る寒冷適応能と免疫機能の共進化
西村貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 遺伝学と生理学の融合によるヒト寒冷適応進化の実証研究

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
安部恵代・准教授	非常勤講師	長崎女子短期大学
有馬和彦・講師	非常勤講師	長崎市市医師会看護学校
西村貴孝・助教	非常勤講師	九州大学
西村貴孝・助教	非常勤講師	長崎市市医師会看護学校
水上諭・助教	非常勤講師	長崎市市医師会看護学校
水上諭・助教	非常勤講師	諫早医師会立長崎県央看護学校